

手摺取付施工方法

条件

ブラケット式

階段角材設置後、階段本体完成後

角材に手摺取付位置の印を付ける

手摺支柱間隔SL=約2.000

角材の印に支持金物をあてる

支持金物の真中の平板を垂直にする

支持金物をあてたまま角材に
ボルトの位置を出す

角材に穴を開ける

電気ドリルφ14の木工キリを使用して穴を開ける

角材と支持金物をM12×130で固定する

支持金物の平板が垂直になっているか確認する
インパクト19mmのコマとスパナでボルトの締付けを行う

支持金物が垂直に付いているか確認する

水準器で確認



支柱に手摺取付金具を軽く取付ける

M10×85で固定する インパクト17mmのコマ使用
中間支柱には、取付金具を2個使用

支持金物の平板と支柱の平板を軽く固定する

支柱が垂直になっているか確認する
M10×30で固定する
インパクト17mmのコマ使用

手摺取付金具とビームを取付ける

M8×65で固定する インパクト13mmのコマ使用

支柱が垂直になっているかを確認

水準器で確認

階段本体に手摺補強金具を取付ける

階段本体に鉄工キリや木工キリを
使用して座繰り穴(深さ10mm
大きさ25mmから26mm)を開ける
貫通穴を開ける(木工キリΦ13~13.5)
M10×40(全ネジタイプ)で固定する
インパクト17mmのコマ使用

手摺補強金具とバンドで支柱を固定する

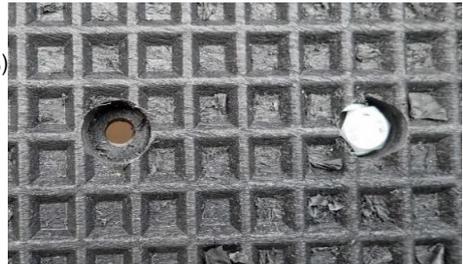
M10×30で固定する
インパクト17mmのコマ使用

支柱が垂直になっているかを確認

水準器で確認

ボルト・ナットの締付けを行う

手摺 (ブラケット式) 設置完了



リバーザー・ステップ本体取付手摺
取付施工 使用工具

発電機

延長コード

電気ドリル

インパクト

コマ 13mm
17mm
19mm

木工キリ Φ14
Φ26
Φ13~13.5

鉄工キリ 12mm
または
ステップドリル
(タケノコ)

座ぐりドリル(Φ26用) →



*手摺ビーム取り付け先行穴用

*ビームの先端は穴が開いていますが、途中の
スパン(例: 1m/1.2m等)で穴あけが必要な場合に使用。
ビームはスチール製なのでボルトM8用の10~12mmの
穴をステップドリル(タケノコ)できれいに
開けることができます。

押切高速カッター または サンダー

*途中のスパン(例): 1m/1.2m等)の場合、
定尺ビームを現場にて切断して使用します。

水準器

スパナ

モンキースパナ

メガネレンチ

印付け用マジック(白)

コンベックス